

令和3年度 事務事業評価シート（1）

[令和2年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	区域まちづくり事業（南区）			事業番号	215-006
担当部署名	南区役所	局		部	総務 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール①住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.3
			有	取組	地域住民のつながり強化、住民自治の推進		
	寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—	
2	関連計画	南区まちづくりビジョン					
3	事業開始年度	平成 28 年度		点検年度	令和 5 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	区域住民（南区人口：13.9万人）
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	区民のニーズや区域の実情をふまえながら、区役所が主体的に区域の特性をいかした魅力ある取組を推進することを目的とする。
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	区役所が、区民ニーズに柔軟に対応し、地域コミュニティの醸成を図る事業や安全・安心に資する事業などを実施するとともに、区域の環境整備等に区局連携で対応することで、きめ細かなまちづくりを実現する。 なお、令和3年度予算から、区域まちづくり事業のうちのハード事業に係る区局連携分予算について、事業所管局へ移管しており、事業費が大きく減少している。
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	委託業務受注者、実行委員会
10	公民連携・協働事業	

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標					
	区域の特性や区民ニーズをふまえながら、区役所がより主体的に区域のまちづくり事業を推進					
	当該目標を設定した理由	区域の特性や区民ニーズをふまえたまちづくりの推進のために各事業の実施を決定していることから、事業実施数がまちづくりの推進の指標となるため。				
	目標に対する実績	実施した事業の数				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標	
	事業実施数	事業	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
			目標値	30	30	24
			実績値	37	32	
		達成率	123%	107%		
当該指標を選定した理由	区域の特性や区民ニーズをふまえたまちづくりの推進のために各事業の実施を決定しているため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	区域の特性や区民ニーズを踏まえ、主体的に事業を企画・実施した件数。				

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	区域まちづくり事業（南区）	事業番号	215-006
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

（単位：千円）

事業費 (a)	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
	決算	決算	予算	決算	予算
13 財源内訳	147,362	171,159	312,303	171,159	51,081
国支出金					
府支出金					
市債	14,300		158,700	67,400	
その他（区民まちづくり基金等）	133,062				
受益者負担金(使用料、手数料等)			98	15	48
一般財源		171,159	153,505	103,744	51,033
14 人件費 (b)	34,440	34,090	35,610	35,610	35,610
15 年間経費(c)=(a)+(b)	181,802	205,249	347,913	206,769	86,691

事業費の内訳

（単位：千円）

事業費内訳	項目	年度		事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源
		R2	決算				R2	決算		
16	報償費	R2	決算	472	472	使用料及び賃借料	R2	決算	421	421
		R3	予算	2,287	2,287		R3	予算	213	213
	消耗品費	R2	決算	2,288	2,273	工事請負費	R2	決算	141,755	74,355
		R3	予算	4,072	4,024		R3	予算	11,127	11,127
	修繕料	R2	決算	4,898	4,898	備品購入費	R2	決算	1,440	1,440
		R3	予算	5,696	5,696		R3	予算	1,324	1,324
役務費	R2	決算	491	491	負担金	R2	決算	2,717	2,717	
	R3	予算	1,293	1,293		R3	予算	11,336	11,336	
委託料	R2	決算	12,858	12,858	その他	R2	決算	3,819	3,819	
	R3	予算	12,500	12,500		R3	予算	1,233	1,233	

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
		① 事業実施数	事業
② 上記①にかかる年間経費	千円	205,249	204,356
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	5,547,270	6,386,125
備考（算出についての説明等）			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>イベント等のソフト事業については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により事業の中止や実施内容の見直し等を行ったうえでの実施など、費用は減少したが、令和2年度に大規模な工事を実施した影響で1事業あたりの経費は大幅な増加となった。</p> <p>また、令和3年度予算から、区域まちづくり事業のうちのハード事業に係る区局連携分予算について、事業所管局へ移管しており、事業費が大きく減少している。</p>
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<p>各事業の実施については、コロナ禍での区の実情や市民ニーズの変化を的確に把握し、事業規模の縮小・廃止も含めた抜本的な見直しを行わなければならない。そのうえで南区の特色を発信する事業や、南区の課題解決に向けた事業を実施したことで、南区のめざまちづくりの推進に寄与している。</p>
----	---